

# 平成 27 年度 事業計画

## 1. 事業運営方針

- (1) 消費者や電気に関わるサブユーザーなどに家庭の電気や家電の最新情報を提供
  - 訴求テーマは、会員であるメーカーや電力会社、さらには関係団体等の協力を得ながら、家庭分野をメインに電気の上手な使い方や生活シーンごとの快適でスマートな暮らし方に関する最新情報を中心に設定する。
  - 収益事業については会員の事業をバックアップするため委員会で十分審議し推進する。また、公益目的対象事業については公益性・中立性に配慮する。
- (2) 事業継続を図るための事業運営基盤の確立
  - 電力システム改革や収支改善など当会内外の諸課題に対応し、事業改善、特に運営基盤となる刊行物の編集・発行内容や収入増、コストダウン策を検討・推進する。
  - 新定款に基づく事業体制を整備するとともに、公益目的支出計画を計画通り推進する。

## 2. 実施事項

- (1) 収益事業「新月刊誌 ALLE Smart Life」の発行
  - ① 平成 27 年度月刊誌発行計画(案)をもとに、編集委員会にて審議し発行する。
    - ・コンセプト、編集方針などを明確にしリニューアルする。25 年間続いた「ALLES」は 300 号をもって発展的解消し、改編のイメージを強調するため、誌名を変更する。
    - ・購入を中止していた会員から上記を条件に大口の購入再開を図ることが明らかになったことから、さらなる発行部数拡大(収支改善)となるよう内容を充実する。
    - ・特集の切り口を変えることにより、広告掲載への可能性を高め広告出稿回数を増大する。
  - ③ 印刷物の仕様はWGアンケート結果などを踏まえ次のとおりとする。
    - ・これまで通り毎月発行、20 頁を基本に単価は 360 円/部(消費税等別)とする。
    - ・若干制作費をアップし、制作内容の充実を図る。一方で発送コスト等のコストダウンを進める。
  - ④ 発行部数
    - ・年間購読を基本とするが、関係団体やWEBを通じて部数拡大策を検討実施する。
    - ・年間の累計発行部数目標を 93,000 部(26 年度累計売上部数 63,929 部)とする。
- (2) 収益事業「でんき DE ハウジング」の継続発行
  - ・まとまった部数活用が想定され、原価率は低く収益確保の観点からも発行を継続する。
  - ・新月刊誌とのコンセプトを明確にし発行部数維持・拡大につなげる。
  - ・上記から中期計画WGや編集委員会で十分編集内容を検討する。
- (3) 収益事業推進に伴う留意事項
  - ① 会員(電力各社)の状況は原子力の再稼働が大幅に遅れていることにより燃料コストが増大し、厳しい状況が続いているが、当会刊行物についてできるだけ部数維持・部数増を図る。また月刊誌や「でんき DE ハウジング」の広告掲載に結びつくよう電力各社から事務局へ情報提供を行う。
  - ② 会員(家電メーカー)は、家電の販売が円安で海外生産を国内にシフトするなど、厳しい選択に迫られているが、刊行物の広告掲載を会員外にも依頼し収支均衡を目指す取り組みを行うために、当会の中核会員として、当会刊行物の発行目的に叶う広告掲載を行う。
  - ③ 会員サービスに支障をきたすことなく事務局職員体制をスリム化する。同時にコスト削減を図るよう外注について見直し、広告掲載、部数増などの営業活動を実施する。
  - ④ 上記を実施した場合の設定目標は、次の通り。

平成 27 年度 各種刊行物の発行計画(目標部数)

項目		今年度実績想定	目標値	実施時期	備考
ALLE Smart Life	販売部数	4,597 部/月 8,765 部/増刷	7,000 部/月 9,000 部/増刷	年間 10 月他	WG アンケート結果等参考
	広告掲載料	4.9 社/年平均	4~5 社/月 6~8 社/月	上期 下期	基本総頁数 20 頁 基本総頁数 24 頁
でんき DE ハウジング*	販売部数	22,827 部	25,000 部	下期	
	広告掲載料	4 社	8 社	下期	総頁数 32 頁(4 頁増)

\* 広告掲載は事務局の運営体制及び月刊誌の編集体制等から、上期は誌面充実を優先し準備期間とする。

(4) 公益目的支出計画対象事業(電気のはなしWEB版)は、内閣府提出計画の通り推進する。

平成 26 年度は基本的な要素を掲載したが、平成 27 年度はさらに充実させ、最新データへの更新、参考資料増、新たな要素(例：放射線、中学生向けなど)の検討と掲載を行う。

(5) 中期計画検討WG(ロードマップ作成)の継続実施

当会の中核を担う電力各社を取り巻く情勢は、依然として厳しく当会に対する翌年度の対応を見極めることも困難な状況にある。一方平成 28 年 4 月から家庭分野の小売り自由化が決定されている。

当会の目的「家庭電気知識の普及並びに家庭電気機器の発達に寄与し家庭文化の向上を図る」に関連する今後の具体的な事業や収支構造をどう描き、どのように推進していくのかを、WGで継続検討する。

また、その他の刊行物や新規事業については、WGで継続審議する。(WGメンバーは前年度と同様)

(6) その他の事業

- 新法人移行後の整備として、新定款に則った事業運営の見直しや内規の整備を行う。
- 事業規模縮小のなか、休止の事業、新規事業を再開する場合のノウハウの維持。
- 会員へ活動状況や会議等の開催状況などを掲載したニュースレターの継続発行・配布。

(7) 運営に関する会議を次の通り開催する。

月	運営のための会議	編 集 委 員 会	
4		ALLE Smart Life 編集委員会	
5	第 67 回定時社員総会		
6	電力WG	ALLE Smart Life 編集委員会	
7	家電WG		でんき DE ハウジング 編集委員会
8		ALLE Smart Life 編集委員会	でんき DE ハウジング 編集委員会
9			電気のはなし編集委員会
10	電力WG 家電WG	ALLE Smart Life 編集委員会	でんき DE ハウジング 編集委員会
11	運営小委員会		
12		ALLE Smart Life 編集委員会	電気のはなし編集委員会
1			
2	運営委員会	ALLE Smart Life 編集委員会	
3	臨時社員総会*		

\* 3 月開催の臨時社員総会は、28 年度事業計画(予算)を審議する。

\* やむを得ず役員が任期中に交替する必要がある場合は、臨時総会を開催し選任する。  
その他必要に応じて計画外でも開催する。

# 平成 27 年度 月刊誌 発行 計画

コンセプト	
○ 目的	家庭の電化普及促進、スマートライフのご提案
○ 冊子名	月刊 ALLE Smart Life (アル スマート ライフ)
○ 訴求先	B to B (to C)
○ 活用先	電力各社の家庭の電化
・ 方法	営業ツール、および家電メーカーの販促 PR

仕様等	
○ 縦書き右開き、20 頁 (又は 24 頁)	
○ 62.5kg マットコート紙に変更	
○ 毎月 1 日発行 単価 360 円 (税抜)	

編集方針(誌面刷新のポイント)	
○ 「次世代省エネルギー基準」改正により、住宅用設備機器の性能も評価対象になった。新年度はこれも踏まえ、効率の良い住まいと住宅設備機器をトータルで PR することを目的に編集発行する。	
○ 単なる家電機器の紹介ではなく、生活シーンやライフステージなどを切り口に、快適でスマートな住まいや暮らしを提案する誌面に改編。ただし、オール電化の要となる給湯・空調 (ヒートポンプ機器) と厨房 (IH キッキングヒーター) は、特集のメイン訴求対象機器とする。	
○ 編集にあたっては、当会の中核会員である電力、家電メーカー各社の事業を支援することを目的に編集発行する。特に、電力各社の刊行物発行削減のなか、代替としての活用となるよう編集を刷新。中核会員のニーズに沿った編集とすることにより発行部数拡大を図る。	
○ また、電力各社が自ら PR できない、しにくい内容についても、第三者機関である当会が訴求できるメリットを最大限生かす。	

## 頁構成 (実際は右開き)

<p>&lt; 第 1 特集展開案 &gt;</p> <p>①生活シーン ②季節のイベント ③世代 ④その他の 4 区分をもとに生活にかかわる視線で、生活をより快適に便利にすることを目的に、関連機器設備を取り上げ、オール電化の良さを訴求。</p> <p>取り上げる電気機器設備等はメインの対象機器のほか、システムキッチンやバスタブなど関連する設備機器も取り上げ提案する。</p>		1 表紙 特集テーマをイメージしたオリジナル作品を採用する。	2 表 2 広告 ①	3 特集扉 テーマ設定の趣旨や展開などについて、写真や図も交えて掲載する。
4 特集総括 1 生活シーン等ごとに、快適、便利・効率よい住まい方(ライフスタイル)のヒントを紹介。	5	6 特集総括 2 4、5 頁とは切り口を変えて掲載。例えばオール電化機器を中心に関連する設備等についても具体的に紹介する。	7	8 特集機器紹介 特集頁で掲載した機器設備等の商品に関する選び方や商品情報を掲載。
10 設備機器紹介 特集頁で掲載した機器設備等の商品に関する選び方や商品情報を掲載。	11 アラカルト 疑問に思っている聞きにくいこと、電気の誤解払拭などを解説。	12 採用事例 (特集に沿った)電化採用事例をターゲット別に掲載。戸建や集合住宅(分譲・賃貸)の新築・リフォーム事例を紹介。それぞれ居住者、設計・施工会社等の生の声も掲載する。	13	14 広告 ②
16 今月の気になる家電 家庭に普及している電気製品 1 機種ごと取り上げ、トレンドや代表的な最新機種を取り上げ紹介。	17	18 奥付 電化戸数、エコキュート出荷状況、電化満足度などのデータ掲載。	19 表 3 広告 ③	20 表 4 広告 ④
* 広告掲載増を図るため、24 頁構成も考慮する。その場合各コーナーの頁割を柔軟に対応する。				

月別展開イメージ

	特 集				採用事例		「電気のアラカルト」 *特集により 一体化する	今月の気になる家電
	区 分	テーマ(例)	メインとなる電気機器	その他取り上げる機器設備等				
4	キッチン(1) (調理)	キッチンから始める スマートライフ	I H	換気扇、壁紙 システムキッチン	戸建て	リフォーム	(広告掲載)	オープンレンジ
5	リビング (1) (くつろぎ)	快適空間で スマートなリビングに	エアコン	高断熱サッシ、後付 二重サッシ	分譲集合	リフォーム	ユニバーサルサービス	扇 風 機
6	サニタリー(1) (バスルーム)	お風呂大好き、こんな浴室に リフォーム	エコキュート	浴室換気暖房機、システムバス	戸建て	リフォーム	感震ブレーカー	美容・健康家電
7	サニタリー (2) (他・水回り)	洗面、洗濯、トイレは 清潔、快適	洗濯機 温水洗浄便座	洗面台	賃貸集合	新築	夜間の節電必要	掃 除 機
8	スマートハウス	蓄電池・電気自動車 (EV/ PHV)で電気を貯める	E V 蓄電池	PHV・バイク	戸建て	新築 パネルヒーター	(広告掲載)	冷 蔵 庫
9	高断熱 高气密	住まいの断熱を考えよう、見 直そう	(改正省エネ 基準)	ヒートポンプ暖房 IHクッキングヒーター	戸建て	新築	高气密と換気	空気清浄機
10	オール電化	スマートライフって、こんなに 素晴らしい	IH、エコキュート、エアコン、 パネルヒーター		戸建て	新築 全館暖房	24時間空調	—
11	高齢者向け	お年寄りも安心、安全、快適 な住まい	IH、エコキュート、エアコン		戸建て	リフォーム	エコ暖房の気流	ユニバーサル デザイン機器
12	キッチン(2) (パーティー)	こんなキッチンで ホームパーティーを	IH エコキュート	システムキッチン 換気扇など	分譲集合	リフォーム	エネルギーミックス	キッチン小物 (デザイン重視)
1	照 明 (部屋の雰囲気)	部屋ごとにおかりを演出	LED照明	スイッチなど 配線機器	賃貸集合	新築	LEDの演色性	その他の LED照明
2	趣味の世界	最新AVで余暇を楽しく	4Kテレビ	テ レ ビ	分譲集合	新築	(広告掲載頁)	BDレコーダー
3	HEMS	HEMSの最新動向を探る	HEMS 太陽光発電	スマートメーター	戸建て	新築 HEMS	単相三線式	太陽光発電

注1：編集委員会の審議によりテーマや内容を変更することがある。

注2：採用事例の取材先選定は電力各社の紹介を基本とし、寒冷地紹介を目的とした取材以外は、取材費コストダウンを図るため首都圏での採用事例、また他地域の場合は採用事例のデータ提供をお願いする。

注3：広告掲載数が増えた場合は、第一候補として「電気のアラカルト」で調整する。